

## 期 限 付 酒 類 小 売 業 免 許 届 出 書

収 受 印

整 理 番 号 ※

令 和 年 月 日	届 出 者	(住所) 〒 -  (電話) - - (氏名又は名称及び代表者氏名) (ふりがな)
税務署長 殿		

期限付酒類小売業免許について、次の要件を具備しているので関係書類を添付して下記のとおり届出します。  
なお、臨時販売場で酒類の小売を行う期間中は、届出販売場等の要件を遵守します。

届 出 日 の 要 件	原則として販売場を開設する日の10日前までに届出をするものであること。
届 出 者 の 要 件	届出者は、酒類製造者又は酒類販売業者であること。
届 出 販 売 場 等 の 要 件	<p>博覧会場、即売会場その他これらに類する場所（以下「博覧会場等」という。）で臨時に販売場を設け酒類の小売を行う場合であり、かつ、次の要件に該当していること。 ただし、同一者による同一場所での届出は当該販売場を開設する日から起算して1か月以内において1回に限る。</p> <p>① 催物等の開催期間のうち、酒類の販売を行う期間が10日以内（連続した日であることを要しない。）であること。 ② 催物等の開催期間又は開催期日があらかじめ定められており、かつ、それが客観的に明瞭であること。 ③ 酒類の小売目的が、特売又は在庫処分等でないこと。 ④ 博覧会場等の管理者との間の契約等により、販売場の設置場所が特定されていること。 ⑤ 販売する酒類の範囲は、免許を受けている酒類の品目と同一であること。 ⑥ 催物等の開催場所以外の場所へ酒類を配達しないこと。</p>

## 記

届 出 販 売 場 の 所 在 地 及 び 名 称	(住居表示)   (名 称)  (電話) - - (催物の名称)	(詳細は別添図面のとおり)
酒 類 販 売 管 理 者 の 選 任 ( 予 定 )	〔 役職、届出者との関係等 〕	
販 売 す る 酒 類 の 範 囲 (品目・銘柄等)	<input type="checkbox"/> ビール <input type="checkbox"/> 清酒 <input type="checkbox"/> 果実酒 <input type="checkbox"/> リキュール <input type="checkbox"/> その他 ( )	
既 に 有 し て い る 主 た る 酒 類 販 売 ( 製 造 ) 場 の 明 細	所在地	名称
		所轄税務署名
		税務署
免 許 を 受 け て い る 酒 類 の 品 目	<input type="checkbox"/> 全酒類 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
臨 時 販 売 場 の 開 設 区 分	臨 時 販 売 場 の 開 設 期 間 (内 酒 類 の 販 売 を 行 う 期 間)	令 和 年 月 日 から 令 和 年 月 日 まで ( )

※ 税 務 署 処 理 欄

入 力 年 月 日

担 当 者

## 期限付酒類小売業免許届出書の記載要領

1 この届出書は、臨時に販売場を開設しようとする日の10日前までに、当該販売場の所在地の所轄税務署長に提出してください。

なお、期限付酒類小売業免許について届出による免許の取扱いを受けられるのは、「届出日、届出者及び届出販売場等の要件」を充足している場合に限られますので、要件に該当しないときは、この取扱いは受けられません。

また、同一者による同一場所での届出は、当該販売場を開設する日から起算して1か月以内において1回に限られます。

2 「届出販売場の所在地及び名称」欄には、催物等の開催場所である施設、建物等の所在地及び名称を次により具体的に記載するとともに、当該施設、建物等の概要図面及び販売場の位置を記入した図面を添付してください。

(1) 「住居表示」欄には、住居表示に関する法律（昭和37年法律第119号）による住居表示を記載してください。

(2) 「名称」欄には、例えば、「〇〇酒店」、「本社」、「本店」、「〇〇支店」、「〇〇営業所」等と記載してください。また、催物の場合には催物の名称も併せて記載してください。

3 「酒類販売管理者の選任(予定)」欄には、酒類販売管理者として選任を予定している方の氏名及び役職等を記載してください。

4 「販売する酒類の範囲(品目・銘柄等)」欄には、免許を受けている酒類の品目の範囲内において、販売しようとする酒類の品目等を記載してください。

5 「既に有している主たる酒類販売(製造)場の明細」欄には、既に免許を受けている酒類販売(製造)場のうち主たる酒類販売(製造)場の所在地、名称及びその所在地を所轄する税務署名を記載してください。

6 「免許を受けている酒類の品目」欄には、現に免許を取得している酒類製造場又は酒類販売場(期限付酒類小売業免許に係るものを除く。)の免許に付けられている製造又は販売する酒類の範囲の条件に係る酒類の品目を記載してください。

7 「臨時販売場の開設区分」欄には、博覧会場、即売会場(会社、官公庁若しくは団体等の職場において開催される即売会場、地方特産物、新製品若しくは贈答品の即売会場又は酒類製造者の自製酒類、酒類販売業者の自己の商標を付した酒類若しくは自己の輸入した酒類の広告宣伝のための展示等即売会場をいう。)その他これらに類する場所(野球場等の競技場、キャンプ場、スキー場、海水浴場、遊園地等の季節的若しくは臨時的に人の集まる場所又はダム工事場、季節的な遊覧旅行を目的とする臨時列車内若しくは遊覧船内等の場所をいう。)の区分を記載してください。

8 「臨時販売場の開設期間」欄には、客観的に明瞭である催物等の開催期間内における酒類の臨時販売場の開設期間又は開設期日を記載してください。また、内書に実際に酒類の販売を行う期間を記載してください。

なお、酒類の販売を行う期間は10日以内に限り(連続した日であることは要しません。)

9 関係書類は、「酒類販売業免許申請書チェック表(期限付酒類小売業免許届出書)」のに記載している必要書類のほか、催物等の具体的内容についてのパンフレット等(催物等の内容、開催期間及び開催期日等が客観的に明瞭であるもの。)を添付し、その目録を付けてください。また、臨時販売場を設ける場所が自己の所有に係る土地又は建物である場合には、当該場所において催物等を開催することが確認できる書類(催物等のパンフレット等)を提出してください。

なお、当該一覧に定める添付書類は原則的なものであって、届出者が同一会計年度(4月～翌年3月)の期間内に他の酒類販売業免許等の申請等を行っており、その際提出されている書類を利用することができる場合等、税務署長が他の方法により確認することができるため関係書類の添付は特に必要がないと認めた場合は、その添付を省略することができますから、実際に必要な添付書類及びその作成方法については、届出前に税務署と十分相談してください。

10 ※印欄は記載しないでください。